 © 2026 CASIO COMPUTER CO., LTD.

操作ガイド 3595

CASIO

目次

安全上のご注意

本機について

- 各部の名称
- 画面の表示
- モードを切り替える
- 暗い所で本機を見る

時刻を合わせる

- 時刻を合わせる

デュアルタイム

- デュアルタイムを設定する

時刻フラッシングライト

- 時刻フラッシングライトをセットする
- 時刻フラッシングライトを解除する

ストップウオッチ

- 計測する

仕様一覧

困ったときは

注意事項

- ご使用上の注意
- お手入れについて
- 電池交換について

安全上のご注意

絵表示について

本書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、色々な絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

⚠危険	死亡または重傷を負う可能性が大きい内容を示しています。
⚠警告	死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。
⚠注意	軽傷を負う可能性および物的損害が発生する可能性がある内容を示しています。

絵表示の例



🚫記号は「してはいけないこと」を意味しています（左の例は分解禁止）。

⚠記号は「気をつけるべきこと」を意味しています。

●記号は「しなければならないこと」を意味しています。

⚠危険

●電池について

ボタン電池を取り外した場合は、電池を誤飲しない、させない。特に乳幼児の手が届く所に電池を置かない。

電池を飲み込んだ場合、または飲み込んだ恐れがある場合は、直ちに医師と相談してください。電池を飲み込むと、短時間で化学やけどや粘膜組織の貫通などを引き起こし、死亡事故の原因になります。

⚠警告

●スクーバダイビングに使用しない

本機をスクーバダイビングに使用しない。

本機はダイバーズウオッチではありません。誤って使用すると、事故の原因となります。

●分解・改造しない



本機を分解・改造しない。

けがの原因となります。

●本機の保管について

本機および付属品は子供の手の届かないところに保管してください。

本機および付属品はお子様のご使用を想定していません。
万が一、本機や付属品をお子様が飲み込んだ場合は直ちに医師と相談してください。

⚠注意

●お手入れについて

本機は常に清潔にして使う。

汚れからさびが発生し、衣類などを汚すことがあります。

●かぶれについて

本機および付属品は、直接肌に接触しています。使用状態によってはかぶれを起こす恐れがあります。

1. 金属に対するアレルギー
2. 本機および付属品の汚れ・さび・汗など
3. 体調不良など

ときどき本機を外して指を休ませる。

お客様のご使用いただく環境（長時間の装着や汗をかいた場合など）によっては、皮膚（肌）に負担がかかる場合があります。皮膚障害を防ぐため定期的に製品の装着をやめ、皮膚（肌）を休ませてください。

●ご使用にあたって

本機の表示は、安全な場所で確認する。

思わぬ転倒や、けが、事故の原因となることがあります。特に、道路でのマラソンやジョギング、自転車やバイク・自動車などの運転中はご注意ください。また、第三者への接触による事故防止にもご注意ください。

小さなお子様と接するときは、本機を外す。

お子様のけがやアレルギーによるかぶれの原因となることがあります。

電池消耗で時計が止まった場合は、速やかに電池を交換する。

電池の液漏れによる周囲の汚損の原因となることがあります。

本機について

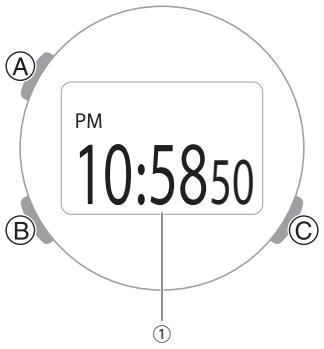
本機の概要と、便利な使い方を紹介します。

●本機の特長

- 時刻フラッシングライト
  設定した時刻になるとライトが 20 秒間点滅します。
  また、毎正時(00 分)に点滅させることもできます。
- デュアルタイム
  現在時刻とは別に、海外の時刻などもう 1 つの時刻を表示できます。
- ストップウオッチ
  1/100 秒単位で 60 分まで計測できます。

各部の名称

本書ではイラストを簡略化しています。形状や文字の見え方は、実際の製品と異なる場合があります。



① 時・分・秒

A ボタン

各モード表示中に 2 秒以上押し続けると、設定画面に切り替わります。

B ボタン

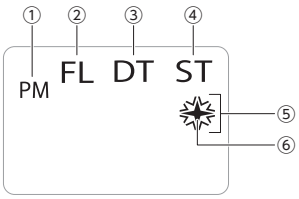
押すごとに、モード(機能)が切り替わります。

各設定画面を表示中に押すと、設定を変更できます。

C ボタン

押すと、ライトが点灯します。

画面の表示



① 12 時間制表示で午後のときに点灯します。

② 時刻フラッシングライトモードで点灯します。

③ デュアルタイムモードで点灯します。

④ ストップウオッチモードで点灯します。

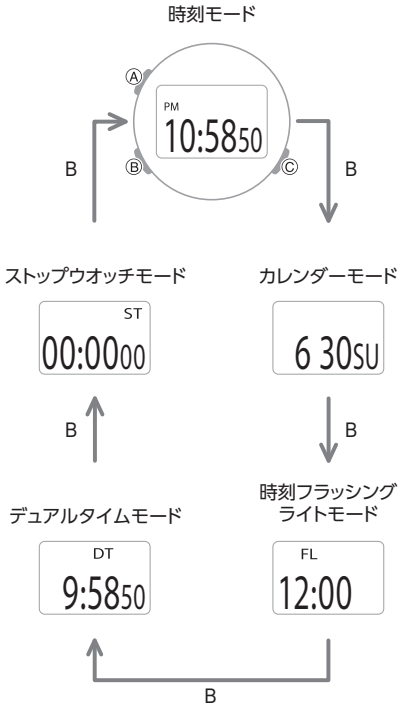
⑤ 時刻フラッシングライトがオンのときに点灯します。

⑥ 毎正時フラッシングライトがオンのときに点灯します。

モードを切り替える

B ボタンを押すごとに、本機のモードが切り替わります。

- モードが切り替わるとき、ライトが光ります。
  ライトは、明るい場所では見えません。

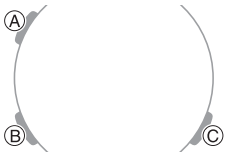


暗い所で本機を見る

暗い所で本機の表示を見るときに、ライトを点灯させて画面を明るくできます。

●ライトを点灯させる

C ボタンを押すと、ライトが点灯します。

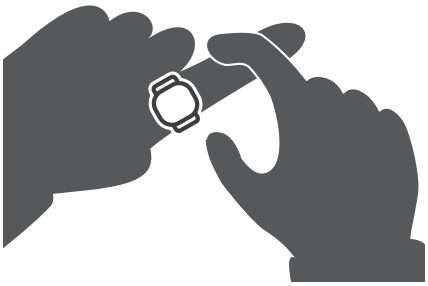


重要

- ライトを頻繁に使用するとバッテリーの持続時間が短くなります。

時刻を合わせる

日付や時刻を合わせます。

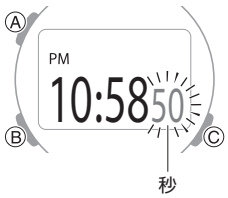


時刻を合わせる

時刻と日付を合わせます。

●時刻を設定する

1. 時刻モードにします。
   モードを切り替える
2. A ボタンを 2 秒以上押し続けます。
   ライトが光って「秒」が点滅します。
   - ライトは、明るい場所では見えません。



3. A ボタンを押して、変更したい値を点滅させます。
   - A ボタンを押すごとに、以下の順番で点滅する値が切り替わります。



4. 時刻を変更します。
   - 「秒」を設定する場合：B ボタンを押すと 00 秒にリセットされます。30～59 秒のときは、1 分繰り上がります。
   - それ以外の値を設定する場合：B ボタンで値を変更します。
     B ボタンを押し続けると、早送りできます。
5. 手順 3、4 を繰り返して、時刻を設定します。
6. A ボタンを押して、時刻モードに戻ります。

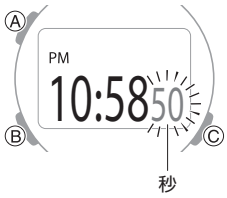
参考

- 設定画面で、何も操作せず 1～2 分間経過すると、セット状態が解除されます。

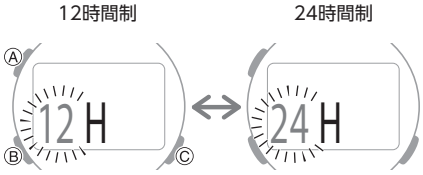
●12 時間制/24 時間制を切り替える

時刻の表示方法を、12 時間制または 24 時間制に設定できます。

1. 時刻モードにします。
   モードを切り替える
2. A ボタンを 2 秒以上押し続けます。
   ライトが光って「秒」が点滅します。
   - ライトは、明るい場所では見えません。



3. A ボタンを 3 回押します。
   [12H] または [24H] が点滅します。
4. B ボタンを押して、12 時間制または 24 時間制を選びます。
   B ボタンを押すごとに、12 時間制表示と 24 時間制表示が切り替わります。
   - 12 時間制表示で午後のとき、[PM] が点灯します。



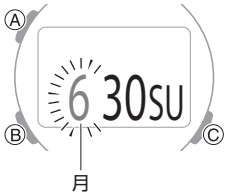
5. A ボタンを押して、時刻モードに戻ります。

参考

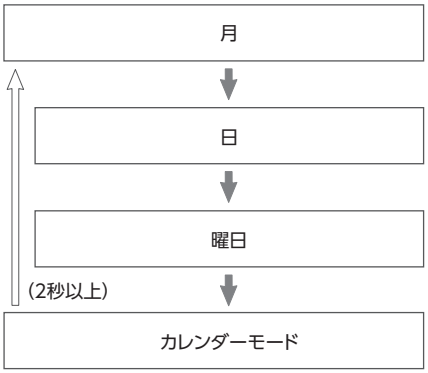
- 設定画面で、何も操作せず 1～2 分間経過すると、セット状態が解除されます。

●日付を設定する

1. カレンダーモードにします。
   モードを切り替える
2. A ボタンを 2 秒以上押し続けます。
   ライトが光って「月」が点滅します。
   - ライトは、明るい場所では見えません。



3. A ボタンを押して、変更したい値を点滅させます。
   - A ボタンを押すごとに、以下の順番で点滅する値が切り替わります。



4. 日付を変更します。
   - B ボタンで値を変更します。
     B ボタンを押し続けると、早送りできます。
5. A ボタンを押して、カレンダーモードに戻ります。

参考

- カレンダーは大の月、小の月を自動判別するオートカレンダーです。電池交換時およびうるう年の 2 月 29 日以外は修正不要です。

デュアルタイム

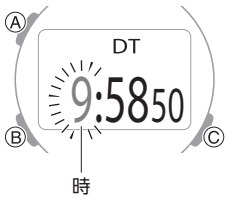
世界の時刻を知ることができます。



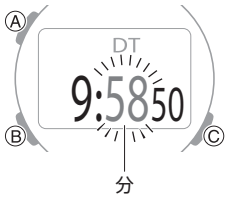
デュアルタイムを設定する

現在地の時刻とは別に、海外時刻などもう 1 つの時刻を設定できます。

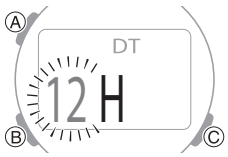
1. デュアルタイムモードにします。
   モードを切り替える
2. A ボタンを 2 秒以上押し続けます。
   ライトが光って「時」が点滅します。
   - ライトは、明るい場所では見えません。



3. B ボタンを押して「時」を合わせます。
4. A ボタンを押します。
   「分」が点滅します。



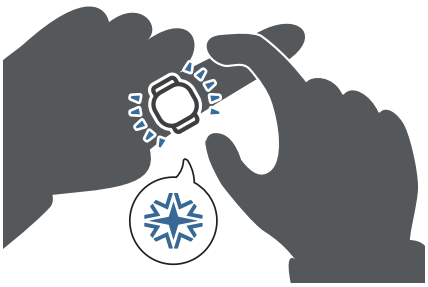
5. B ボタンを押して「分」を合わせます。
6. A ボタンを押します。
   [12H] または [24H] が点滅します。



7. B ボタンを押して、12 時間制または 24 時間制を選びます。
   B ボタンを押すごとに、12 時間制表示と 24 時間制表示が切り替わります。
   - 12 時間制表示で午後のとき、[PM] が点灯します。
8. A ボタンを押して、設定を終了します。

時刻フラッシングライト

設定した時刻になるとライトが 20 秒間点滅します。
また、毎正時 (00 分) に点滅させることもできます。

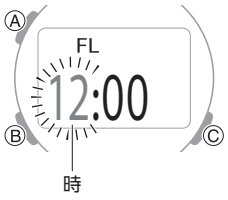


参考

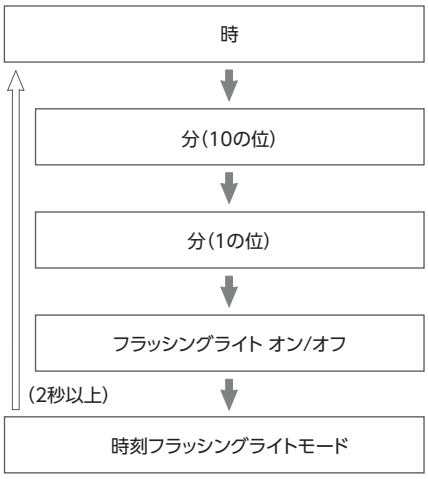
- フラッシングライトは、明るい場所では見えません。
- フラッシングライトは、演出的な機能です。

時刻フラッシングライトをセットする

1. 時刻フラッシングライトモードにします。
   モードを切り替える
2. A ボタンを 2 秒以上押し続けます。
   ライトが光って「時」が点滅します。
   - ライトは、明るい場所では見えません。



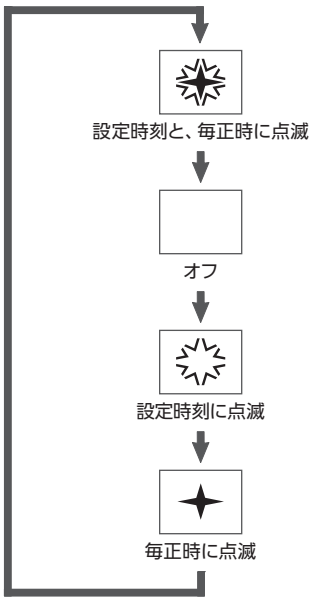
3. A ボタンを押して、変更したい値を点滅させます。
   - A ボタンを押すごとに、以下の順番で点滅する値が切り替わります。



4. B ボタンを押して、値を変更します。
   - B ボタンを押し続けると、早送りできます。
   - 「時」をセットする場合:12 時間制で表示しているとき、午後は [PM] が表示されます。



   - フラッシングライトの設定は、B ボタンを押すごとに以下の順で切り替わります。



5. 手順 3、4 を繰り返して、フラッシングライトの時刻を設定します。
6. A ボタンを押して、設定を終了します。

参考

- 設定画面で、何も操作せず 1〜2 分間経過すると、セット状態が解除されます。

●フラッシングライトを確認するには

どのモードでも、B ボタンを押し続けると、押している間点滅します。

●フラッシングライトを止めるには

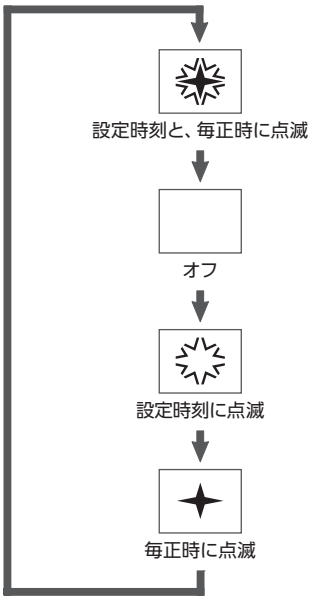
設定した時刻に点滅したら、A または B ボタンを押すと、点滅が止まります。

時刻フラッシングライトを解除する

フラッシングライトが点滅しないようにするには、以下の操作で設定をオフにしてください。

- 再度点滅するには、以下の手順でフラッシングライトの設定を切り替えてください。

1. 時刻フラッシングライトモードにします。
   モードを切り替える
2. A ボタンを 2 秒以上押し続けます。
3. A ボタンを 3 回押します。
4. B ボタンを押して、フラッシングライトをオフにします。
   - フラッシングライトの設定は、B ボタンを押すごとに以下の順で切り替わります。



ストップウオッチ

最大で 59 分 59 秒 99（60 分計）計測できます。

- スポーツを行う際、本機の損傷や安全上の問題から本機を外してください。



計測する

1. ストップウオッチモードにします。
   モードを切り替える
2. 以下の操作で計測します。

Ⓐ スタート
↓
Ⓐ ストップ
↓
Ⓐ 再スタート
↓
Ⓐ ストップ

- 1/100 秒単位で経過時間を表示します。



3. A ボタンを 2 秒以上押し続けて、計測をリセットします。

仕様一覧

精度：
平均月差±30 秒

基本機能：
時・分・秒・月・日・曜日
午前/午後（PM）/24 時間制表示
オートカレンダー（2 月 28 日制）

時刻フラッシングライト機能：
設定時刻にライトが点滅
セット単位　時・分
ライト点滅　20 秒間
毎正時にライトが点滅

デュアルタイム機能：
時・分
12/24 時間制表示切り替え

ストップウオッチ機能：
計測単位　1/100 秒
計測範囲　59 分 59 秒 99（60 分計）

その他：
自動復帰機能、LED ライト

使用電池：
SR621SW　1 個
公称電圧　1.55V
電池寿命　約 2 年
使用条件：
時刻フラッシングライト　20 秒/日
ライト点灯　5 秒/日

改良などのため、仕様は予告なく変更されることがあります。

困ったときは

時刻フラッシングライト

Q1 時刻フラッシングライトが点滅しない

時刻フラッシングライトをセットし直してください。

時刻フラッシングライトをセットする

その他

Q1 「困ったときは」には知りたい情報がない

以下のウェブサイトをご確認ください。

https://www.casio.com/jp/support/watches/

注意事項

ご使用上の注意

●防水性

- 本機の防水性は日常生活レベルです。

日常生活用防水

本機の表面または裏ぶたに表記	「BAR」表記無し

使用例

雨	○
洗顔、水仕事、水泳	×
ウインドサーフィン	×
スキンダイビング（素潜り）	×

- 専門的な潜水＝スクーバダイビング（空気ボンベ使用）でのご使用はお避けください。
- 多量の汗を発する場合、もしくは湿気の多い場所でのご使用や直接水または海水に触れるようなご使用はお避けください。
- 以下のご使用はお避けください。
  防水性能の低下や、ガラスの内側が曇る原因になります。
  - 「本機に水分がついた状態で」ボタンを操作すること
  - 入浴のときに使用すること
  - 温水プールやサウナなどの高温多湿な環境で使用すること
  - 本機を指につけたまま手洗い／洗顔／家事などをすること
- 電池交換の際、防水検査を行いますので、必ず「修理お申込み先」（「はじめにお読みください」を参照）またはお買い上げの販売店にお申し付けください（特殊な工具を必要とします）。
- 本機が急冷された場合など、ガラスの内側が曇ることがありますが、すぐに曇りが無くなるようであれば特に問題はありません。
  夏季に高温の室外から室内に入りエアコンの吹き出し口付近で冷気にさらされたり、冬季に暖かい室内から出て屋外の冷気や雪に触れた場合など、外気と製品内部の温度差が大きくなることによって曇る時間が長くなることがあります。
  なお、曇りが消えなかったり、製品内部に水が残っている場合は、ただちにご使用をやめて、修理を「修理お申込み先」（「はじめにお読みください」を参照）またはお買い上げの販売店にお申し付けください。
- 家事や力仕事を行う際には、本機を外してください。家事や力仕事を行う際に本機を付けたままにしていると損傷する可能性があります。
- スポーツを行う際も、本機の損傷や安全上の問題から本機を外してください。

●温度

- 自動車のダッシュボードや暖房器具の近く等の高温になる場所に放置しないでください。また、寒い所に長く放置しないでください。遅れ、進みが生じたり、止まったり、故障の原因となります。
- +60℃以上の所に長時間放置すると液晶パネルに支障をきたすことがありますのでご注意ください。液晶表示は、0℃以下や+40℃以上では、表示が見えにくくなることがあります。

●ショック

- 通常の使用状態でのショックや軽い運動（キャッチボール、テニスなど）には十分耐えますが、落としたり、強くぶつけたりすると、故障の原因になります。

●磁気

- 通常、磁気の影響はありませんが、極度に強い磁気（医療機器など）は誤動作や電子部品を破損する恐れがありますのでお避けください。

●静電気

- 静電気により誤った時刻を表示したりします。また、極度に強い静電気は、電子部品を破損する恐れがあります。
- 静電気により、一時的に液晶の点灯していない部分ににじみ現象が発生することがあります。

●薬品類

- シンナー、ガソリン、各種溶剤、油脂またはそれらを含有しているクリーナー、接着剤、塗料、薬剤、化粧品類等が付着すると、変色や破損を生ずることがありますのでご注意ください。

●保管

- 長期間ご利用にならないときは汚れ、汗、水分などを拭き取り、高温、多湿の場所を避けて保管してください。

●樹脂部品について

- ご使用状態や保管環境により異なりますが、日々のご使用や長期保管によって劣化し、切れたり、折れたりすることがあります。

●液晶表示について

- 液晶表示は、見る方向によって表示が見えにくくなることがあります。

万一、本機使用や故障により生じた損害、逸失利益または第三者からのいかなる請求についても、当社では一切その責任を負えませんのであらかじめご了承ください。

お手入れについて

●金属部品について

- 金属は、ステンレスやメッキ品でも汚れたままご使用になりますと、さびが発生することがあります。汗をかいたときや水に濡らしたときは、柔らかい吸湿性の良い布などでよく拭き取った後に、通気性の良い場所に保管し、よく乾燥させてください。
- ボタンは、長期間操作しないと動きが悪くなる場合があります。ときどき、ボタンを押してください。

●お手入れを怠ると

〈さび〉

- 本機で使用している金属はさびにくい性質ですが、汚れによりさびが発生します。
  - 汚れにより酸素が絶たれると、表面の酸化皮膜が維持できなくなり、さびが発生します。
- さびが発生すると、金属部分に鋭利な箇所ができることがあります。異常に気がついた場合は、ご使用をやめて、修理(有償)を「修理お申込み先」(「はじめにお読みください」を参照)またはお買い上げの販売店にお申し付けください。
- 表面はきれいでも、すきまに付着した汚れやさびがしみ出して、衣類などを汚したり、皮膚がかぶれたり、時計の性能が劣化することがあります。

〈かぶれ〉

- 皮膚の弱い方や体調により、かぶれたりすることがあります。万一、かぶれた場合には、本機の着用を中止し、皮膚科の専門医にご相談ください。

電池交換について

- 電池交換は必ず「修理お申込み先」(「はじめにお読みください」を参照)またはお買い上げの販売店にお申し付けください。
- 電池は必ず当社指定の専用電池と交換してください。指定以外の電池を使用しますと故障の原因となる場合があります。
- 電池交換の際、防水検査を行います。
- お買い上げの製品に組み込まれている電池(モニター用電池)は、工場出荷時点に製品の機能や性能をチェックするために組み込まれたものです。
- お客様がお買い上げになるまでの期間に電池は消耗しますので、モニター用電池は「仕様一覧」に記載されている電池寿命に満たない場合があります。また、電池交換は保証期間内でも有料となります。

●電池の消耗

- 電池が消耗しますと「時刻の狂いが目立ったり」「表示が見にくくなったり」「消えたり」します。
- 消耗した電池を使っていると故障の原因になりますので、お早めに交換してください。